

矢沢小学校

教職員転出のお知らせ (敬称略)

矢沢中学校

職種	ご氏名	転出先
教諭	清水 章男	久慈市立久喜小学校
教諭	佐々木 蓮	花巻市立大迫小学校
事務長	清水辺 誠	盛岡市立松園中学校
スクールサポートスタッフ	菅崎 恵	退職

職種	ご氏名	転出先
校長	八木 稔和	役職定年(教諭 花巻市立湯本中学校)
教諭	高橋 健	矢巾町立矢巾北中学校
教諭	三浦美和子	退職
教諭	伊藤 嘉恵	花巻市立南城中学校
講師	伊藤 洋子	花巻市立花巻北中学校
校務員	澤里 知明	花巻市立桜台小学校

★ 矢沢の子どもたちの成長にご尽力いただき、誠にありがとうございました。
新たな場面での、ますますのご活躍をご祈念申し上げます。



矢沢の木「やまぼうし」



矢沢の花「ノカンゾウ」

◆ 健幸講座「心と身体の健康づくり」 ～いつまでも元気で楽しい人生の歩き方～

岩手県社会教育委員など様々な要職を歴任されている「ミチコ健康づくり」主宰の新田道子さんを講師にお迎えして、3月5日(22名参加)と13日(16名参加)の2回にわたり健幸講座がもたれました。評判の先生と多くの方が参加され、新田先生の話術と指導に参加者みなさん満足してお帰りになりました。



♡ すくすくと育つ赤ちゃん 地域の宝!

矢沢地域振興会では、「赤ちゃんは矢沢の宝」の熱い想いでささやかですが誕生記念品プレゼント事業を行っています。赤ちゃん誕生の際には是非ご連絡ください。

(矢沢振興センター ☎23-2171)



カメラ目線に澄んだ瞳が印象的!

● 矢沢地区地域リーダー研修会

3月18日、恒例のリーダー研修会を開催。開催予定日に熊事件発生により延期となり、心配していた聴講者数も26名と関心の深さが示されました。

講演は花巻市農村林務課・藤原大氏の「ツキノワグマの生態と対策」。花巻市における熊対応で正に命がけで陣頭指揮を執る藤原さんならではの説得力あるお話でした。参加したみなさんから多くの質問が出て、今年も熊対応が一大関心事であることの方かる研修会となりました。



今年度も明朗大学では受講生を募集します！
募集期限：5月20日（水）まで ☎23-2171

矢沢地域振興会の生涯学習事業部会では、生涯学習の中核事業として明朗大学を開講しており、今年度で第47期を迎えます。昨年度は学生数75名、10回にわたる講座の延べ受講者数は423人と多くの方に受講していただきました。今年度も学生を一般募集します。参加をお待ちしています！

なお、開講式は5月29日（金）、記念講演として彫刻家・高村光太郎に造詣の深い花巻市の前生涯学習部長・市川清志氏を講師にお迎えして高村光太郎についてのご講話をいただきます。



昨年度の明朗大学開講式記念講座風景

◎ 新たに6名の方が食生活改善推進員！

【健康づくり課からのお知らせ】

令和7年度花巻市食生活改善推進員養成講座（栄養教室）を修了し、令和8年度から新しく食生活推進員として活動する方を紹介します。

- 【高松第一】 藤田 敬子さん・小原 玉子さん
- 【高松第三】 柳田 恵さん ・川村 のり子さん
- 【東十二丁目】 中村 信子さん・佐藤 典子さん

問合せ先：健康こども部健康づくり課 ☎ 41-3607



✿ 移動図書館（ぎんが号）運行日程 ✿

4/9	(木)	団地会館	13:40~14:00
4/9	(木)	福祉センター	14:15~14:45
4/15	(水)	高木観音	09:20~09:50
4/15	(水)	振興センター	10:05~10:35
4/15	(水)	やさわこども園	10:50~11:20

【事務局員のつぶやき】（静止気象衛星「ひまわり」の整備は気象庁の看板政策！）

毎年のように暖候期には、大雨や台風等による自然災害が多く発生しています。気象庁が発表する予・警報に無くてはならないのが気象衛星「ひまわり」です。現在運用しているのは「ひまわり9号」で、「ひまわり8号」は待機運用中です。「ひまわり」は安全・安心な国民生活・社会経済活動には不可欠な社会インフラとなっており、その主な役割は次の4点です。1 国民生活：日々の天気予報に不可欠。お茶の間に広く浸透。2 防災：台風・集中豪雨・線状降水帯等の監視・予測（特に洋上は唯一の手段）。観測データはスーパーコンピュータによる数値予報で処理され、予報・警報の基盤。3 産業・交通安全：航空機・船舶等の安全で経済的な航行に寄与。農業・観光等の各種産業における基盤情報として利用。4 国際貢献：世界気象機関（WMO）における世界的な観測網の一翼を担う。地球環境・森林火災・噴火の監視。このように重要な任務を担っている気象衛星は、令和8年度予算案でも次期静止気象衛星の整備（製作）に6億円余の予算を計上しています。気象庁では整備計画として、1：線状降水帯や台風等の予測精度を飛躍的に向上させる、大気の3次元観測機能「赤外サウンダ」（大気温度や水蒸気のプロファイル（特徴や情報）を高精度で観測するためのセンサー）など最新技術の導入。2：次期気象衛星ひまわり10号の令和12年度の運用開始を目指し整備を進める。の2点を挙げています。

1 国民生活



キャスターによる天気解説

2 防災



台風の赤外画像

3 産業・交通安全



安全・経済的航行

4 国際貢献



世界9の国・地域で分担し監視